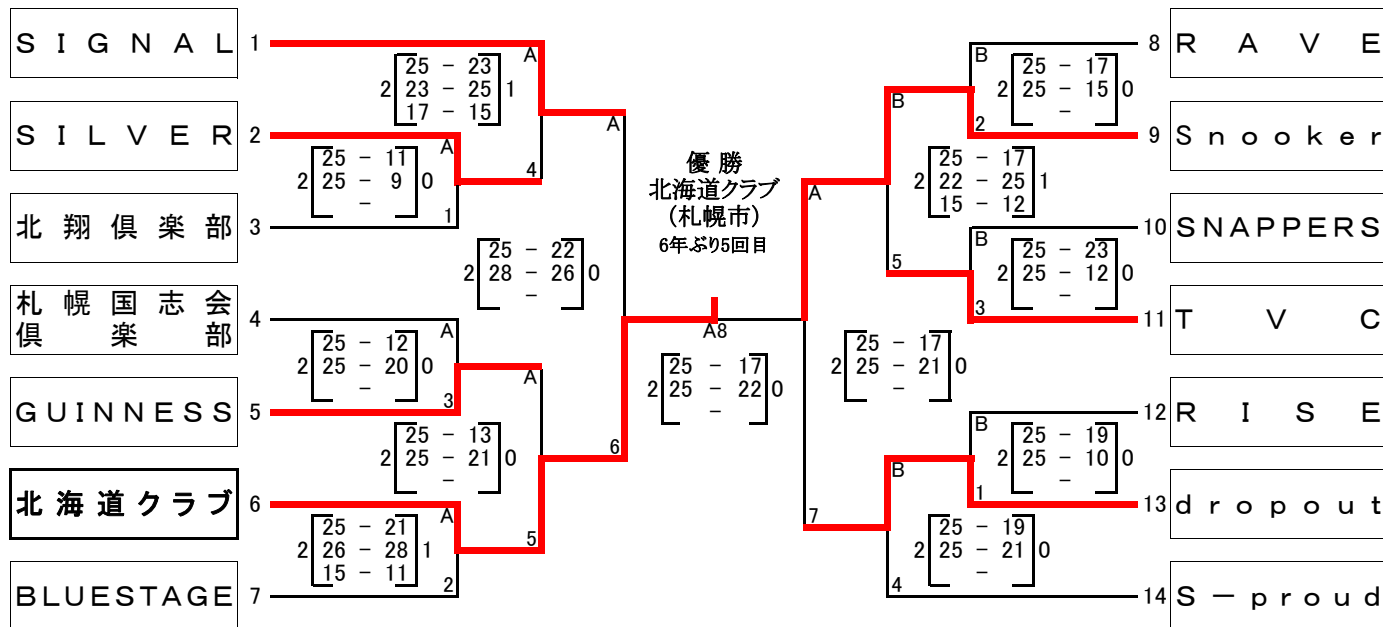


第30回 道央クラブバレーボール連盟 6人制選手権大会

平成31年1月26日(土) 札幌市東区体育館

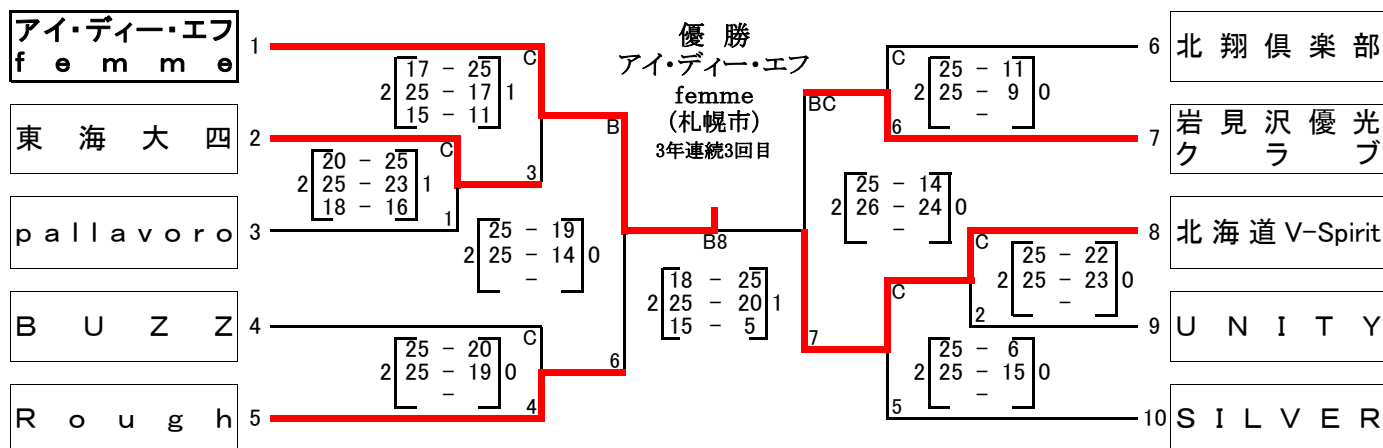
大会委員長 高橋 克徳
 競技委員長 佐藤 充昭
 審判委員長 小瀧 健二
 総務委員長 伊庭 康雄

【男子の部】



1セット目序盤から北海道クラブが強力なサーブで相手を乱し優位に試合を進める。対するSnookerも懸命に応戦するがリズムを奪い返すには至らずそのまま北海道クラブが逃げ切りこのセットを先取る。2セット目は徐々に本来のバレーを取り戻したSnookerが試合の流れを取り戻そうと攻守に意地を見せる。しかし対する北海道クラブも強力な攻撃にプラスして守りも安定し最後まで流れを渡す事無くこのセットも連取して6年ぶり5回目の優勝を飾る。

【女子の部】



第1セット序盤は攻守が上手く絡んだ北海道V-spiritがリズムを掴む。対するアイ・ディー・エフfemmeも強力な攻撃で応戦するが北海道V-spiritは粘りあるレシーブで追従を許さずこのセットを先取る。2セット目は互いに譲らず一進一退となる。次第にアイ・ディー・エフfemmeが要所で得点を重ねる様になり抜け出してこのセットを取り返す。フルセットとなった最終セット、2セット目の勢いそのままにアイ・ディー・エフfemmeが主導権を握る。対する北海道V-spiritも必死の粘りで対抗するが2セット目途中からのアイ・ディー・エフfemmeの勢いを止められず最後まで強力な攻撃を展開したアイ・ディー・エフfemmeがこのセットも連取して3年連続3回目の優勝を飾る。

【成績結果】

男子の部	優勝 北海道クラブ (札幌市)	準優勝 Snooker (札幌市)	3位 SIGNAL (札幌市) dropout (札幌市)
女子の部	優勝 アイ・ディー・エフ femme (札幌市)	準優勝 北海道V-spirit (札幌市)	3位 Rough (札幌市) 岩見沢優光クラブ (岩見沢市)